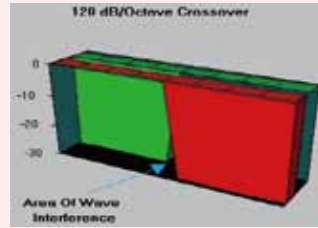
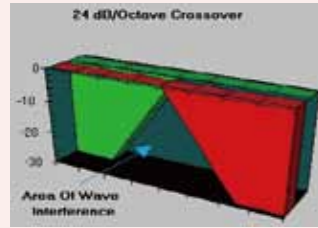
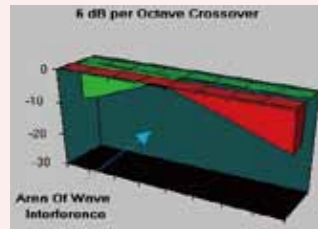


Joseph Audio の革新的なネットワーク技術 (US patent NO. 4771466)

120dB/oct インフィナイトスロープ・ネットワーク



ウーファー、ミッドレンジ、ツイーターのそれぞれのスピーカーユニットは、そのまま再生したのではお互いの干渉が多く、フルレンジのようなスムーズな再生は出来ません。

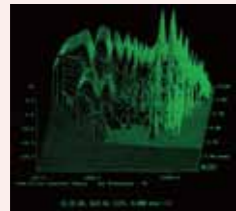
そこで、クロスオーバーネットワークで音の帯域を分割し、それぞれの帯域に適したユニットに信号を送り、正確な音が再生可能になります。このインフィナイトスロープ・ネットワークのクロスオーバーは、LCRを直列/並列と組み合わせ合わせて120dB/octにも及ぶスロープを実現しています。このインフィナイトスロープのクロスオーバーネットワークは120dB/octのパスフィルターであり、アクティブフィルターやDSPを用いたものではありません。その為、通常のクロスオーバーネットワークと同様にエンクロージャーの中に収められています。

従来のクロスオーバーネットワークでは、1オクターブに対して6dBから24dBのスロープが一般的でした。6dB/octや12dB/oct、また24dB/octのクロスオーバーが一般的なスピーカーと比べると、その急激なスロープは驚愕です。これによりユニット間の干渉が極端に減り、まるでフルレンジのような自然な一体感と濁りの無いピュアな音が再現されます。

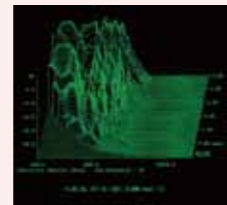
また最先端の技術の結晶とも言える軽量高剛性のメタルコーンウーファーは通常のクロスオーバーでは完全にコントロールすることは非常に難しい事ですが、JOSEPH AUDIOの patentsであるインフィナイトスロープ・ネットワークはリングングを見事に排除し、耳障りなザラザラした歪音を取り除きます。

左の6dB、24dB、120dBのそれぞれのクロスオーバーの図を見ていただくとお分かりになると思いますが、この重なる部分はお互いのユニットの音の干渉部分であり、これが音を濁らす原因となります。

緩やかなスロープのクロスオーバーで再生される一般的なシステムのツイーターでは、クロスオーバー周波数より、かなり低い周波数の音も高い音圧で再生されてしまいます。この問題を解決する為にはクロスオーバー周波数を3000Hz近くと、高めに設定しなければならないと言う事です。(Pearlは2100Hz)一方、ウーファーは緩やかなスロープだと、最新技術で設計された高性能のメタルコーン・ウーファーに発生するクロスオーバー周波数より高い周波数の“あばれ”を抑えきれません。それをJoseph Audio patentsのインフィナイトスロープ・ネットワークは取り去ってくれるのです。ミッドレンジ・ウーファーをメタルで統一し、インフィナイトスロープネットワークを採用する事でメタルコーンの置き所である金属のリングングを理想的なまでに取り除き、メタルコーンが再現する超ハイスピードの低域は、中高域との一体感を生み出しています。



インフィナイトクロスオーバー無し
通常のメタルコーン・ウーファー
5,000Hz から 7,000Hz に
リングングスパイクが見られます



メタルコーン・ウーファーと
インフィナイトクロスオーバーの
組み合わせ
スパイク状のリングングが完全に消滅

Joseph Audio の特徴

○ 5Ω以上を保持するインピーダンス

アンプに負担がかからないために管球式アンプでも余力のあるドライバビリティを実現

○ インフィナイトスロープ・ネットワークの採用によりユニット間の音の繋がりが超自然。

ウーファー・ミッドレンジ/ツイーターの繋がりが自然で、まるでフルレンジの様な自然な一体感が楽しめます。

○ メタルコーン(アルミニウム)の採用によりハイスピード再生

メタルコーンの採用により、ハイスピード、全帯域においての優れた位相特性、高解像度。全帯域において非常にバランスの取れた音楽再生をしますが、特に低域の解像度には目を見張るものがあります。

○ 全ての部分に優れた高品質パーツを採用。

内部配線、ネットワークのコイルなどは高品質のCARDAS社の部品が採用されています。

Joseph Audio について

アメリカ ニューヨーク州を拠点として、1991年に設立され、ハイエンド・スピーカー製作を目的としてスタートしました。リチャード・モダフェリー氏(モダフェリーアコースチカルラボ社長)がインフィナイトスロープ・ネットワーク設計を発売し、デザイナーで社長でもあるジェフ・ジョセフ氏によりジョセフオーディオのスピーカーの生産が行われています。

ジェフ・ジョセフ氏は10代の頃から自作でスピーカーを製作。アナログレコードを一万枚以上コレクションしていた事もあったなど、生粋のオーディオマニアなのです。また旧型の管球式ヴァンテージアンプを愛用しており、昔からのオーディオを愛知った上で、現在の Joseph Audio のスピーカーの様な最先端の技術と新しい音作りを続けているのです。

会社が稼働すると同時にCES主催のテクノロジーオブザイヤー受賞の常連でもあり、そのほかに数多くの賞を取っています。

1. ホームエンターテインメント2001ニューヨーク ベストサウンド賞第1位
2. 14回ベストサウンドプロダクト ラウドスピーカーオブザイヤー 2002ステレオフィル主権
3. トップテンベストサウンドHIFI97
4. HIFI98トップファイブ
5. ホームエンターテインメントHE2002ベストサウンド第1位

ニューヨークのハイエンドオーディオフィルには絶大な支持を得、今やアメリカのハイエンドオーディオの世界では中心的な存在にまでの位置を固めています。

◎ご連絡： PULSARは受注生産の為、受注後の納期を必要とします。納期等ご確認ください。
※ 外観・仕様・価格などは予告なく変更する場合がございます。

JosephAudio

スピーカー

ブックシェルフ PULSAR



PULSAR

120dB/octの急峻スロープを描く
Joseph audioの
インフィナイトスロープ・ネットワーク

Joseph Audio 日本総輸入代理店

<http://naspecaudio.com>

NASPEC
CORPORATION

株式会社
ナスペック

本社 〒500-8386 岐阜県岐阜市藪田西 1-4-5 ☎0120-932-455
東京営業部 〒157-0064 東京都世田谷区給田 1-9-24 TEL.03-5313-3831
e-mail: info@naspecaudio.com